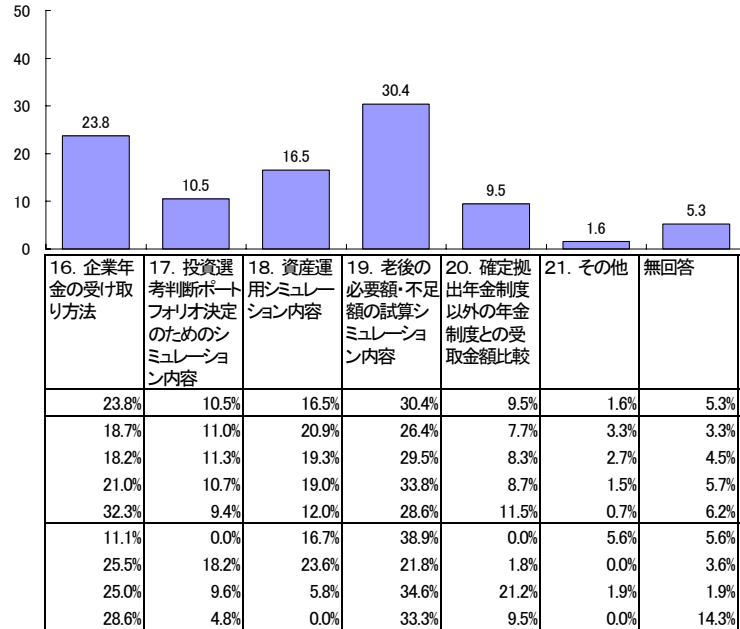
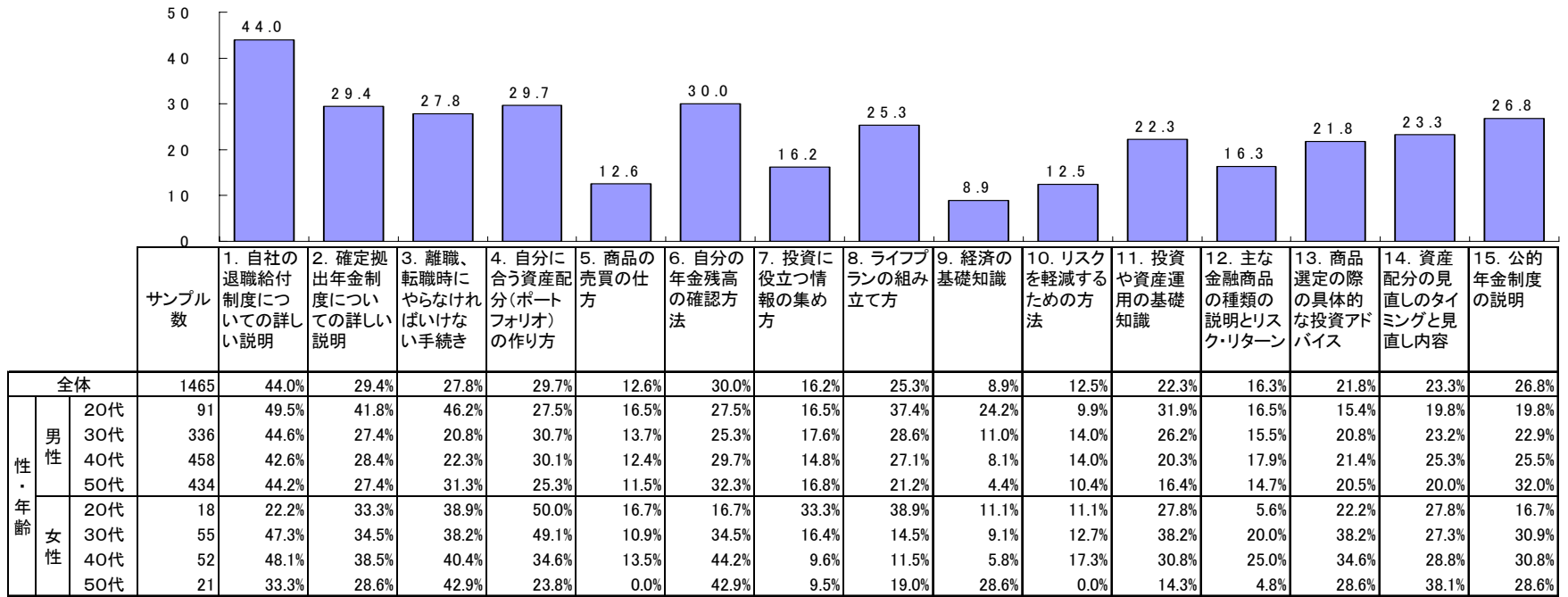


投資教育において加入者が求めている情報の内容について



「自社の退職給付制度についての詳しい説明」という基本的な情報内容が、4割強で最も高くなっている。次いで、「老後の必要額・不足額の試算シミュレーション内容」という項目も自覚・理解の促進(サポート)として比率が高くなっている。